

DESK CLOCK  
WITH SECULAR CALENDAR



ROLEX

---

## デスク クロック

セキュラーカレンダー搭載 ロレックス デスク クロック	2-3
セキュラーカレンダー	4-5

---

## 操作方法

各部の名称	6-7
日付と時刻の設定	8-11
電池交換	12-21

---

## ロレックス アフターサービス

お手入れ方法	22
アフターサービス	23
ワールドワイドサービス	24

---

**ROLEX.COM**



ROLEX

28

SUBMARINER

SWISS MADE

## セキュラーカレンダー搭載 ロレックス デスク クロック

ロレックス デスク クロックは、オイスターパーペチュアル サブマリーナー、特にオイスターパーペチュアル サブマリーナー デイトからインスピレーションを受けています。ダイバーズウォッチの典型であるこの 2 モデルは、ロレックスと水中世界との歴史的なつながりと、ロレックスの防水性能への先駆的な取り組みを象徴しています。

セキュラーカレンダー搭載ロレックス デスク クロックはステンレススチール製の半球形ケースを備え同素材の台座に設置されています。自由に動かすことができ、お望みの角度に調節することができます。

クロックはブラックラッカーダイアルを備え、針とアワーマーカー、そしてセラミックベゼル上のカプセルはロジウムメッキを施した真鍮製で、暗闇でブルーの光を放つ長時間継続のルミネッセンスが採用されています。

このセキュラーカレンダー搭載デスク クロックは 2 個の電池により動くクォーツムーブメントを備えています。

## セキュラーカレンダー

ロレックス デスク クロックは、今後 400 年間にわたり日付調整が不要なセキュラーカレンダーを搭載しています。このカレンダーは月間 28 日、30 日、31 日の月、そして 2 月が 29 日ある閏年も区別します。

この複雑なカレンダー機能は、時計機構の裏側に配置されたデジタルスクリーンとその両側にある 2 つのボタンにより容易に設定することができます。スクリーンは、ケースを外すと操作ができます。

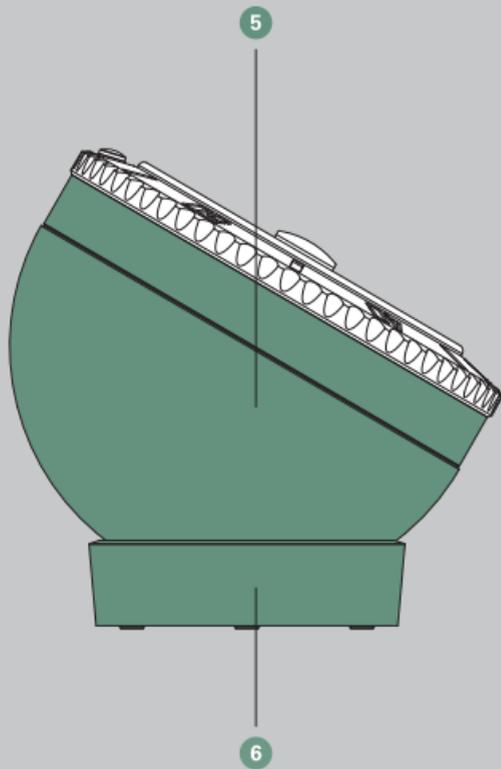
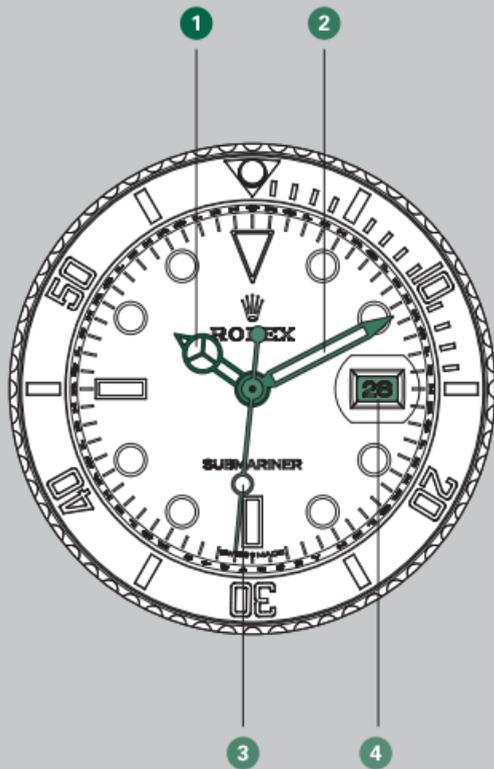
2つのボタンのいずれかを押してスタンバイモードを解除し、セキュラーカレンダーを起動すると、年月日 (DD/MM/YYYY) がデジタル形式の8桁の数字で表示されます。左側のボタンは、ディスプレイ上の数字の次の桁に移動するために使われます。右側のボタンは、希望の数字が表示されるまで進めることができます。

セキュラーカレンダーを設定すると、ロレックスデスク クロックはダイアルの3時位置の小窓に常に正しい日付を表示し続けます。

## 各部の名称

- ① 時針
- ② 分針
- ③ 秒針
- ④ 日付表示
- ⑤ 半球形ケース
- ⑥ 台座

セキュラーカレンダー搭載ロレックス デスク クロックのケースは防水ではありません。高湿度の環境に置いたり、水に触れさせたり、水やその他の液体に入れたりしないでください。



6

## 日付と時刻の設定

時刻を設定する前に、日付を設定してください。

### 準備

デスク クロックを設定するために次の準備を行います。

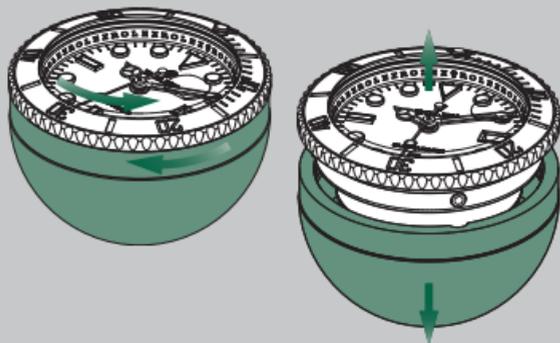
- クロックの上部を反時計回りに回してゆるめます。
- ケースから時計機構を取り出します。
- 慎重に裏返し、柔らかい場所に置きます。

### 年月日の設定 (セキュラーカレンダー)

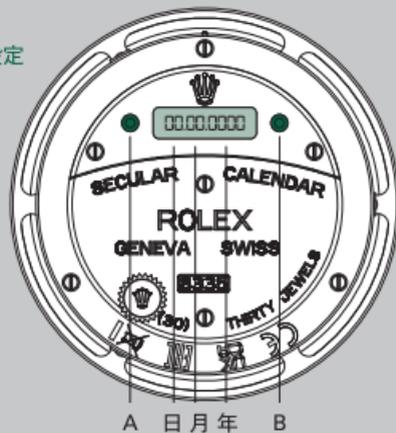
セキュラーカレンダー機能の年月日 (DD/MM/YYYY) の設定は、次の手順で行います。

- デジタルスクリーンの両側の2つのボタンのいずれかを押して、スクリーンを起動させます。
- 左側のボタン (ボタン A) を3秒間長押しします。日付表示の最初の数字が点滅し、セキュラーカレンダー設定の準備が整います。
- 右側のボタン (ボタン B) を押して希望の数字まで進めます。

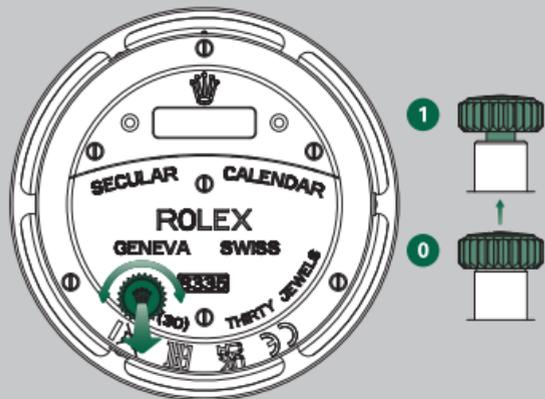
準備



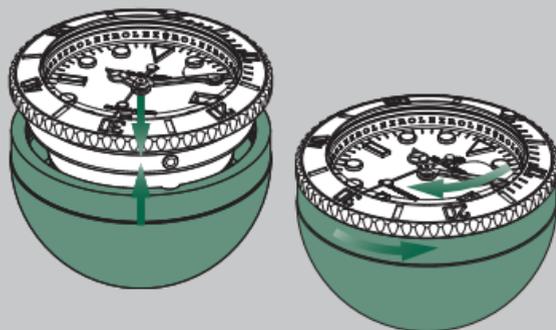
年月日の設定



時刻の設定



クロックの組み立て



- ボタン A を押して、次の桁に移動させます。
- ボタン B を押してこの桁を設定し、再びボタン A を押します。
- 同じ手順で、月表示 2 桁と年表示 4 桁を設定します。
- 年月日 (DD/MM/YYYY) の設定が完了したらボタン A を押します。ダイヤル上の小窓に表示される日付が自動的にデジタルディスプレイの日付と同期します。

### 時刻の設定

時刻の設定は、次の手順で行います。

- 取り外し可能な設定用リューズを 1 段階引き出します (リューズ位置 1)。この位置では秒針が止まっているので、正確な時刻合わせが可能です。
- リューズを時計回りまたは反時計回りに回し時刻を設定します。
- リューズをケースにねじ込みます。

### クロックの組み立て

日付と時刻の設定完了後、時計を元に戻します。

- 時計機構をケースの中に戻します。
- 時計回りに回してケースにしっかりとねじ込みます。

### リユーズによる日付と時刻の設定

セキュラーカレンダー搭載ロレックス デスククロックを携帯して旅行する場合、移動先のタイムゾーンによっては、時刻だけでなく日付も調整する必要があります。

この 2 つの操作は、取り外し可能な設定用リユーズを使い、ワンステップで行うことが可能で、次の手順で行ないます。

- 取り外し可能な設定用リユーズを 1 段階引き出します (リユーズ位置 1)。
- リユーズを時計回り (日付を進める) または反時計回り (日付を戻す) に回し、日付を合わせます。時針が 12 時を過ぎると日付が変わります。

デジタルディスプレイの日付は日付表示に設定された日付と自動的に同期します。

- 希望の時刻になるまでリユーズを正しい方向に回します。
- リユーズをケースにねじ込みます。

年月日 (DD/MM/YYYY) をデジタルスクリーンで調整し、その後、時刻のみを設定用リユーズで調整することもできます。

## 電池交換

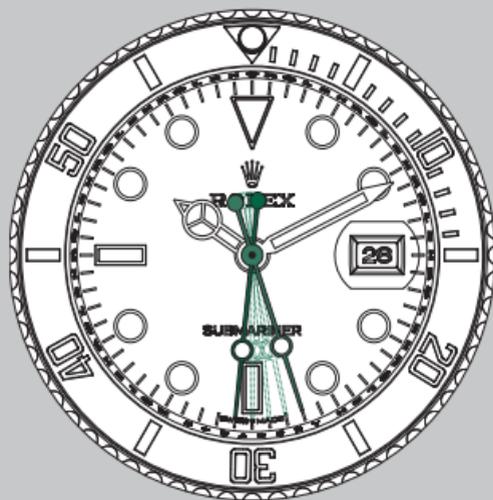
電池交換が必要な時期は、秒針の動きで判断することができます（電子寿命システム）。

電池の残量が少なくなると、秒針が4秒刻みで動くようになります。デスク クロックの精度に影響はありません。しかし、この状態になるとセキュラーカレンダーが機能しなくなり、小窓に表示された日付が変わらなくなります。

電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために2カ月以内に2個の電池を交換してください。

ご自身でデスク クロックの電池を交換することも可能ですが、ロレックス サービスセンターでの交換をおすすめします。

**ロレックス サービスセンターについては  
保証マニュアルをご確認ください。**



4秒

電池交換は、次の手順で行ないます。

### 1. 準備

- デスク クロックの上部を反時計回りに回してゆるめます。
- ケースから時計機構を取り出します。
- 慎重に裏返し、柔らかい場所に置きます。

### 2. リューズの取り外し

- 設定用リューズをしっかりと引き、完全に取り外します。

### 3. 電池カバーの取り外し

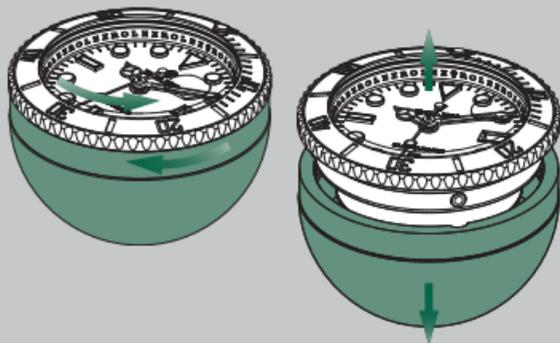
- マイナスドライバーで電池カバーの2本のネジのみを外します。
- 電池カバーを持ち上げて外します。

### 4. チューブの取り外し

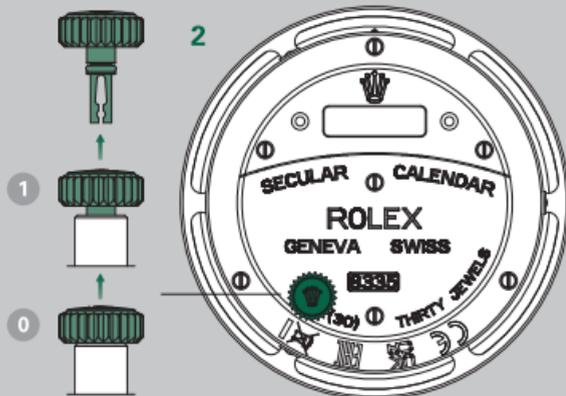
- ガイドチューブを外します。

次のステップへ進む →

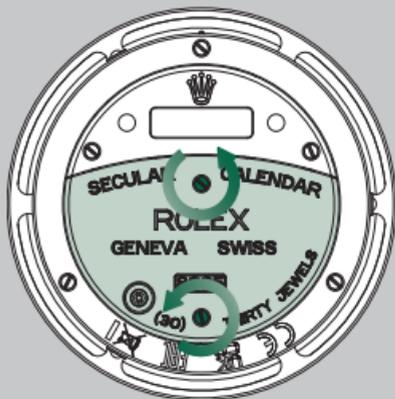
1



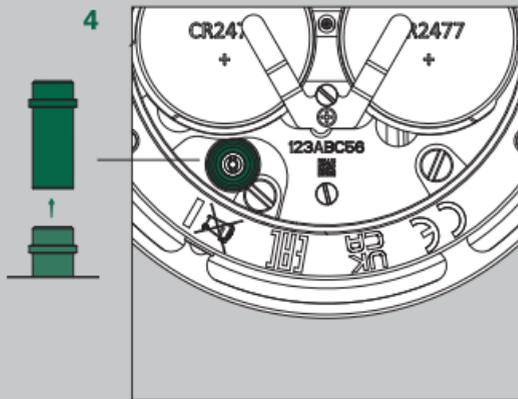
2



3



4



### 5. バッテリークランプの取り外し

- マイナスドライバーでバッテリークランプからネジを外します。
- バッテリークランプを持ち上げて外します。

### 6. 電池の交換

- 使用済み電池 2 個を取り出します。
- 新しい電池 2 個を、プラス極を上に向けた状態で入れます (リチウム電池 CR2477, 3V, 1,000mAh が 2 個必要です)。

### 7. バッテリークランプの取り付け

- バッテリークランプを、正しい面が上になるように戻します (クランプの端が電池の上にかかるように置きます)。英数字のディスプレイが点滅し、ムーブメントが作動していることを示します。
- 元通りにバッテリークランプのネジを締めます。

### 8. チューブの取り付け

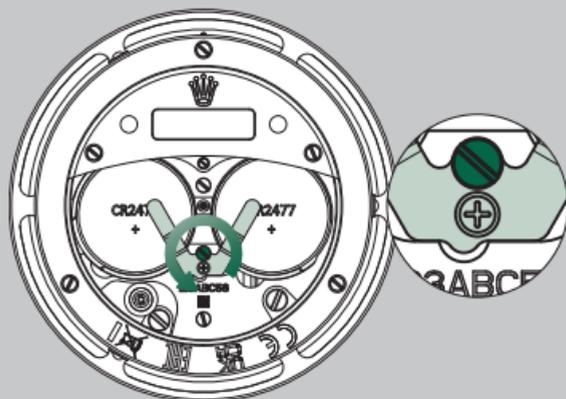
- ガイドチューブを戻します。

次のステップへ進む →

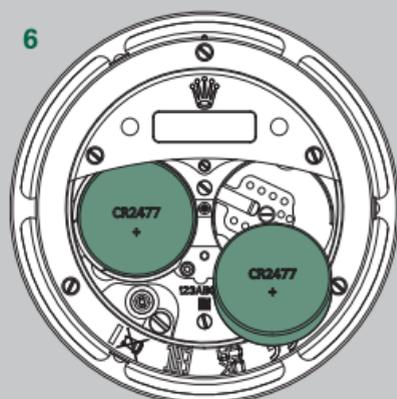
取り外した使用済み電池は、速やかにお住まいの自治体の規則に従ってリサイクルまたは処分し、それまでは子どもの手の届かない所に保管してください。

電池を家庭ごみとして廃棄したり焼却したりしないでください。

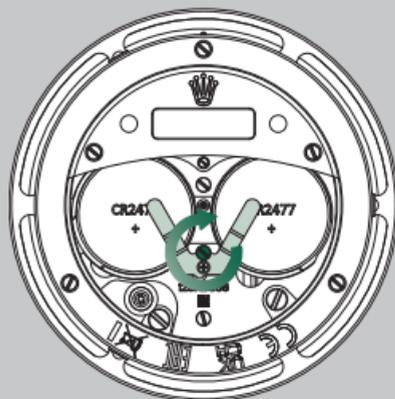
5



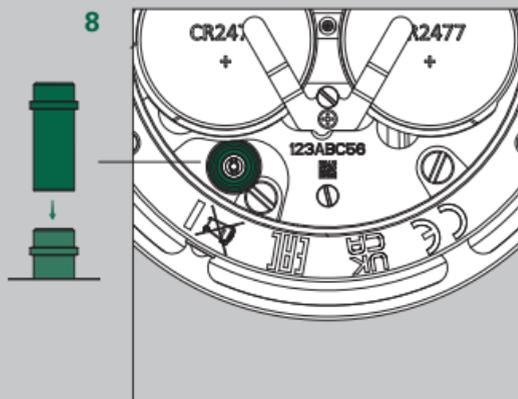
6



7



8



### 9. 電池カバーの取り付け

- 電池カバーを元の位置に戻します。
- 電池カバーの 2 本のネジを締めます。

### 10. リューズの取り付け

- ガイドチューブの上に取り外し可能な設定用リューズを置きます。
- リューズに軽く力をかけながら、カチッと はまるまで優しく回します。
- リューズをしっかりと 2 段階押し込み 固定します (リューズ位置 0)。

### 11. セキュラーカレンダーの設定

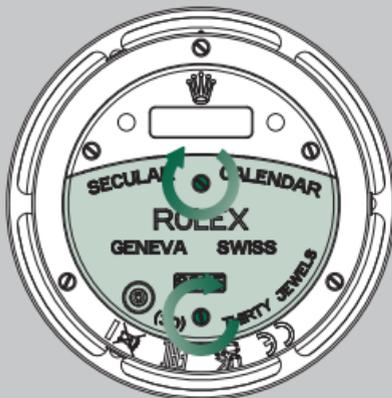
- 年月日 (DD/MM/YYYY) を設定します (p.8~10 を参照)。

### 12. 時刻の設定

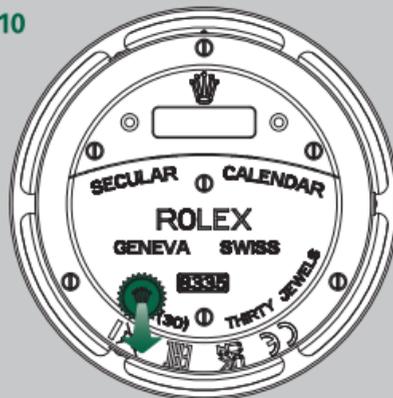
- 時刻を設定します (p.8~10 を参照)。

次のステップへ進む →

9



10

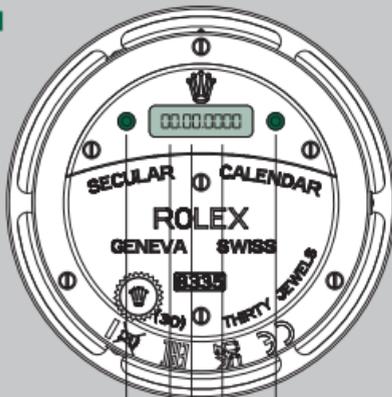


1

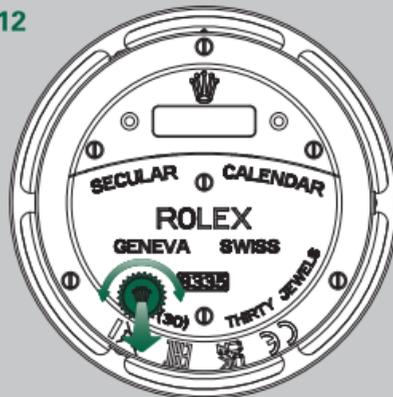


0

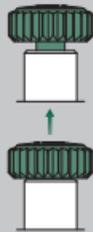
11



12



1



0

A 日月年 B

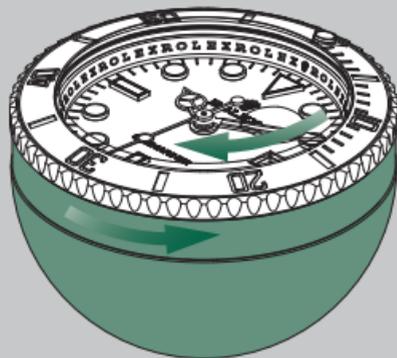
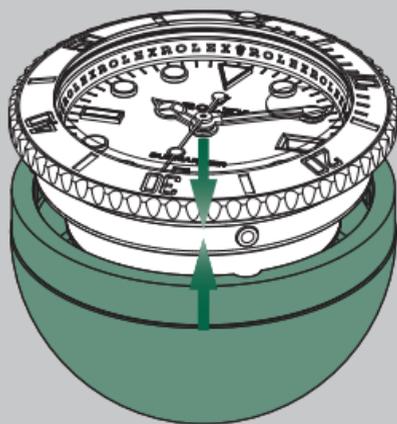
### 13. クロックの組み立て

- 時計機構をケースに戻します。
- 時計回りに回してケースにしっかりとねじ込みます。

電池は必ずリサイクルしてください。

ムーブメントが損傷する可能性があるため、使用済みの電池はデスク クロック内に入れたままにしないでください。

13



## お手入れ方法

日々の簡単なお手入れによってご愛用のクロックをより良い状態に保つことができます。

セキュラーカレンダー搭載ロレックス デスククロックのケースは防水ではありません。時計を高湿度の環境に置いたり、水やその他の液体をかけたりしないでください。

必要に応じて、柔らかい布（マイクロファイバークロス等）で拭いてください。

## アフターサービス

ロレックスのアフターサービスにより、お客様のデスク クロックがロレックスの厳しい基準を満たし、精度、信頼性、美しさを維持し、最適に機能することを保証します。

電池交換が必要な場合は、ロレックス サービスセンターの時計技術者が承ります。

また、お客様のデスク クロックをお預かりし、必要な点検や修理を行うこともできます。

## ワールドワイドサービス

世界中にネットワークを広げるロレックス サービスセンターには、トレーニングを受けた熟練の時計技術者がいます。

ロレックス サービスセンターでは、デスク クロックの設定やオーバーホールなど、クロックの機能やアフターサービスに関するご相談を承っております。

**ロレックス サービスセンターについては  
保証マニュアルをご確認ください。**

## ROLEX.COM

**rolex.com** では時計の機能や品質、ロレックスの技術、ブランドの価値観などをご紹介します。

ようこそ、ロレックスの世界へ。



## ▲ 警告

- 誤飲の危険: この製品にはボタン電池またはコイン電池が含まれています。
- 飲み込んだ場合、最短2時間で致命傷または重傷を負う可能性があります。
- ボタン電池またはコイン電池を飲み込むと、**体内で化学やけど**を引き起こす可能性があります。
- 新品および使用済み電池は、**子どもの手の届かない所に保管してください。**
- 電池を飲み込んだり、体のいずれかの部位に挿入したりした疑いがある場合は、**直ちに医師の診察を受けてください。**
- コイン電池を飲み込んだり食べたりした場合には、医療機関にお電話ください。
- 対処法については医療機関にお問い合わせください。
- 非充電式電池は充電しないでください。
- 無理な放電、充電、分解、(メーカーの指定温度範囲を超えた)加熱、焼却はしないでください。噴出、液漏れ、爆発により化学やけどを負う可能性があります。
- 古い電池と新しい電池や、メーカーの異なる電池、アルカリやマンガンや充電式など種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 時計を長期間使用しない場合は、電池を取り出し、お住まいの自治体の規則に従って速やかにリサイクルまたは処分してください。
- 電池カバーは常に完全にしっかりと閉めてください。電池カバーがきちんと閉まらない場合は、製品の使用を中止し、電池を取り出し、子どもの手の届かない所に置いてください。

Rolex reserves the right to modify the models illustrated in this publication at any time.

